



NEWS RELEASE

2022年9月2日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

Wildkitchen Kumakuma&大笑堂様の「SDGs宣言」のご支援について

栃木銀行（頭取 黒本 淳之介）は、お客さまのSDGs経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDGs宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、Wildkitchen Kumakuma&大笑堂様が、本サービスをご利用いただき「SDGs宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDGs経営に取り組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。

栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	Wildkitchen Kumakuma&大笑堂
所在	栃木県宇都宮市新里丙357-14
代表者名	代表 齋藤 弘美
事業内容	飲食業

Wild kitchen Kumakuma & 大笑堂



SDGs宣言

弊社は、「心こもった優しい食の提供と、笑顔があふれる楽しい空間創り」に取り組みます。地域の皆様が幸せを実感できる安らぎのある社会の実現を目指すと共に、様々な人の善意を恵まない環境で生活している人たちに届ける活動を継続することで、人に優しい持続可能な社会の実現を目指します。

2022年9月2日

Wild kitchen Kumakuma & 大笑堂

代表 齋藤 弘美

■ SDGsの達成に向けた取組 ■

生活弱者に向けた食の支援活動

「心こもった優しい食、楽しい食で人の心を豊かに」のもと、人の心を豊かにできる食の提供を目指します。

【具体的な取組】

- 大笑堂が作る「まき餃子®」を生活困窮者に無料提供する「まき餃子®プロジェクト」の推進
- 無料提供の範囲の拡大による生活支援事業への発展（子供達から高齢者、更には生活困窮者まで拡大予定）
- 大笑堂が提唱する食の支援事業のシンボル「笑品券」の他業種への普及による社会全体で生活困窮者を支援する取組み実施



地産地消と食品ロス解消への取組み

地場産の農産物・食材・食品などの地域の資源を積極的利用と共に、食品ロス等のエシカル消費に取り組む。

【具体的な取組】

- 地場の農産物・食材生産者及び地域農産物直売所と連携した地産地消を基盤とする食の提供の実施
- 食品ロスを徹底削減する「廃棄食品 Z E R O 活動」の推進



幸せを実感できる社会の実現

人々が楽しく集える新しいライフスペースの実現に取り組めます。

【具体的な取組】

- 子供から老人まで様々な理由で一人暮らしをする人々が気兼ねなく楽しく集まれる空間創りに取り組む
- 楽しく集える空間の実現により、集まる人々の心をより豊かにしSDGsの取組みを拡大させていく



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。